

OPEN CAMPUS 2017

参加申込
不要!!

大商大のオープンキャンパスで、あなたの人生がきっと変わる!

8月6日(日) 8月11日(金・祝)
8月20日(日) 9月3日(日)

[開催時間] 10:00~15:00 [受付] 9:30~

推薦入試直前
オープンキャンパス
9月23日(土・祝)
[開催時間]
10:00~14:00

📍 遠方からお越しの方へ 無料宿泊サービス実施!!

2017年4月
新校舎
オープン!

2018年4月 公共学部 公共学科 誕生!!

(仮称・設置構想中)

 **大阪商業大学**
Osaka University of Commerce

NEW ■ 公共学部 / 公共学科 (仮称)*
■ 経済学部 / 経済学科
■ 総合経営学部 / 経営学科・商学科
*設置構想中: 内容は予定であり、変更が生じる場合があります。



 **大阪商業大学**
Osaka University of Commerce

校友

会員と母校を結ぶ
校友会 会報誌

2017 No.18



【キャンパス探訪】新校舎 リアクト竣工
【支部便り】全国で交流の場広がる

University Commons re-Act 新校舎「リアクト」竣工

母校・大阪商業大学でかねてから建築が進められていた新校舎「ユニバーシティ・commons リアクト(re-Act)」がおよそ1年半の工期を経て、平成29年3月24日落成式が開かれ、4月よりオープンした。

多くの人々が行き交う近鉄河内小阪駅前に立地するリアクトは、1階部分は大商大の伝統をふまえた谷岡記念館の外観を継承し、上層部は未来につながる現代的なデザイン。起業教育・特色教育・国際交流・地域交流の総合交流センターとして位置づけられ、学生が共に刺激し合い、共に成長する「アクティブ・ラーニング」の場となっている。また、1階にはカフェや書店を備え、地域産業の発展や学生と地域の人々のコミュニケーションの場所としての広がりも期待されている。



サポート学習、楽習アワーの取組みについて

学生向けに基礎学力の向上や学習意欲の促進のためにサポート学習、楽習アワーという講座を無料で開催中です。簿記講座、英語講座、数学よろず相談、パソコン講座、ライティング講座、学習よろず相談などがあり、学力に自信がなかったり、授業での疑問点を解決したい学生が熱心に参加しています。これからも授業外でも学生の学習を支援していきます。
<担当:6号館1階学習サポート事務室>



1F・2F

1・2階の500坪(約1,700㎡)もの広さを持つラーニング・コモンズ・エリアは、吹き抜けを中心とした開放的な空間で、机の配置を自由に換えられるレイアウトフリーとなっています。1階には、少人数での活動のためのグループ・スタディエリアや100人規模のプレゼンテーションが行えるエリア、国際交流エリアなどが設けられています。



2F The SILL(語学トレーニング広場)

2F

2階には、ワークショップ、学習ゾーンや数名での利用に適したブースがあり、また英会話練習ブースを備えたイングリッシュ・サロンなども整備されています。



2F ワークショップエリア



1F プレゼンテーションエリア



1F イベントエリア



3F 女子トイレ

3F セミナールーム



3F ミーティングルーム



4F

3防音対策を施したアリーナ、多目的室が整備されています。



4F 多目的エリア

4F アリーナ



来春 公共学部が開設

～社会の課題に応える、新たな学びのフィールド～

母校・大阪商業大学では従来の経済学部、総合経営学部に加えて、新たに平成30年4月より日本初の学部「公共学部」(公共学科)を設けることになった。

背景には、グローバル化や少子高齢化が進むとともに、人々の考え方や価値観が多様化している昨今、地域社会で生きるうえで、考え方や価値観の違いを認め合い、協力して、地域に生じる問題を解決する力が求められていることにある。それには、企業やNPOはもとより、大学が国や地方自治体などと一体となって、地域を活性化する取り組みが今後重要となってくると予想される。

そこで来春開設される公共学部では、地域に生きる様々な人々、地域の魅力や特色、地域で活動していくためのカネ、地域に蓄積された情報など、それらを活用するための手法を学び、公共マインドや実践力を身につけた人材を養成し、やがてその人材自らが社会で「スポーツマネジメントリーダー」「地域マネジメントリーダー」「ソーシャルビジネスリーダー」となって、地域の課題解決に対して考え、実行に移していく力を発揮することが期待されています。

3つのコースで身につく力を磨く

1.スポーツと社会参加コース

「する」だけでなく、「観る」「支える」といった関わり方もあるスポーツを通じて、多様な人々に関わる地域活性化やまちづくりについて学ぶ。

2.地域と社会参加コース

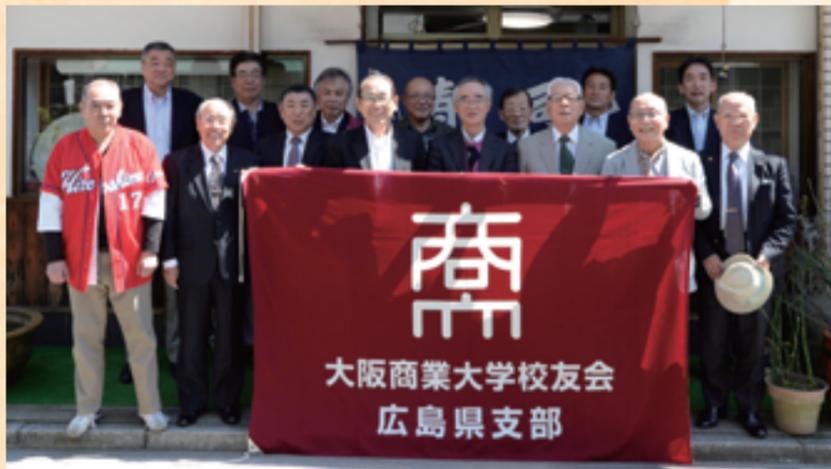
各地の事例や他地域との連携、体験にもとづく学修を踏まえながら、地域の持つ歴史や文化を活かした地域活性化の手法について学ぶ。

3.公共とビジネスコース

社会貢献を通じて企業の価値を高める手法や、地域の課題解決を経済活動につなげるソーシャル・ビジネスなど、社会的課題を解決する多彩なビジネスの手法について学ぶ。

3F

3階のセミナールームやプロジェクトルームはすべてガラス張りで、「見せる」「見られる」環境が創出されています。



支部探訪⑨ 広島県支部 座談会

大商大時代の人脈を活かしつつ、時流を捉えた活動で広島を盛り上げる。

平成21年に設立された広島県支部。国際的な観光都市であり、昨年にはオバマ米大統領(当時)が現役の大統領として初めて平和記念公園を来訪されたほか、カープ女子などで盛り上がる広島市を拠点に活動されています。そんな会員の皆様に、大商大時代の思い出や今後の展望などをお聞きました。

部活動など、貴重な経験を積んだ学生時代

——大商大時代のエピソードなどをお聞かせください。

吉田:私が大商大に入学したのは、地元以外の大学の野球部で活躍したかったからです。当時の大商大野球部はあまり強くありませんでしたが、同学年に甲子園出場経験者も多かったため徐々に成績を上げ、在学中に阪神リーグから関西六大学リーグへ昇格しました。

白井:私は吉田さんの1学年下の野球部で頑張っていました。学生時代の一番の思い出はカレーの臭いですね(笑)。通学途中にカレー工場があったので、強烈に覚えています。

佐竹:私は自動車部に所属していました。主に運転技術を磨くのですが、1年の時に新潟で災害があり、トラックに救援物資を積んで出かけたこともありました。

加藤:私も自動車部でした。当時はモータ

リゼーションの波が始まった頃で、谷岡学長が自動車に力を入れていたようです。
本井:私はサッカー部に所属していました。日本リーグで活躍していた先輩もいらっちゃって、とても強かった。近代的なグラウンドが出来たばかりなので、当時



探訪の会場「寿し 武蔵」41年卒武井祥俊の経営

のように活躍してほしいですね。

永井:私は証券研究会に入りました。猪苗代湖に合宿に行ったことを今でも覚えています。

藤岡:私は古都研究会でした。40名ほどが在籍しており、女性も多かったですね。
村上:私の学生時代の思い出と言えば、寮生活です。先輩方にいろんな面で鍛えられました。そのお陰か、今でも寮歌、学生歌、応援歌は歌えます。

三谷:私も寮生活を送っていました。当時は上下関係の厳しさに苦労しましたが、今では懐かしく思っています。

渡辺:私も寮に入っていて、1年生の時は先輩に紅茶を入れる担当でした。2年生になって解放されると思ったら、先輩が「お前の紅茶が旨いからこれからも淹れてくれ」と。2年間、紅茶担当でした(笑)。

重廣:私の場合、毎日学校と下宿の往復が大変だったことが一番の思い出です。

中川:私も寮生活をしていて、その時に広島カープが日本一。あの「江夏の21球」には、寮内の広島出身者同士とても盛り上がったことを覚えています。

部活動の人脈でつながった広島県支部設立

——支部設立の経緯などをお聞かせください。

加藤:平成20年の3月に、宇野副会長から「広島県支部を立ち上げてはどうか」とご連絡があったのがきっかけです。私一人では何もできないので、同級生の吉田さんに連絡し、まず準備委員会を設置し



ました。そこには本日同席されている吉田さん、白井さん、本井さんなど9名がメンバーに入っていました。皆さん、やはり学生時代の部活動の人脈を生かして精力的に活動されました。そして平成21年10月、初代の支部長を吉田さんをお願いして、発足しました。次の支部長が白井さん、今は渡辺さんに支部長をお願いしています。

中川:私は竹原市役所に勤めており、大商大出身でもある職場の先輩から支部の話の伺いました。そこでお会いしたのが渡辺支部長です。以来、微力ながら支部発展のためみんなで力を合わせて頑張っています。

今後の課題は女性部員の入部
——発足後約8年が経過した今、次の目標は何ですか?

加藤:皆さんに協力いただいて活動を続けていますが、課題は女性がいなことではないでしょうか。

吉田:一昨年にドラフト1位で広島カープに入団した岡田明文選手は、女性からも人気が高いですね。

三谷:私も岡田選手の活躍に期待しています。1軍で投げるたびにモチベーションが上がりますよ。

渡辺:岡田選手の後援会の設立の動きがありますので、後援会と我々の支部が連携しようと考えています。

永井:男性のカープファンは控えめですが、カープ女子は明るく熱心に応援されていますね。そんな女性が一人でも多く

広島県支部 出席者



支部長
渡辺 高守
(昭和49年卒)



副支部長
本井 重辰
(昭和54年卒)



理事
佐竹 秀治
(昭和43年卒)



理事
重廣 博之
(昭和45年卒)



理事
三谷 光蔵
(昭和49年卒)



顧問
加藤 重治
(昭和38年卒) (旧姓山本)



顧問
吉田 祥三
(昭和38年卒)



顧問
白井 勝秀
(昭和39年卒)



監事
藤岡 秀康
(昭和48年卒)



会計担当
村上 和之
(昭和49年卒)



専務理事
中川 隆二
(昭和58年卒)



永井 健二
(昭和46年卒)

校友会本部 出席者



副会長
宇野 幸三



常任理事・編集委員
竹内 行弘

支部に入っていただけならいいですね。

吉田:近い将来、岡田選手にも支部の総会に来ていただきましょう。

オバマ氏の来訪は誰もが感動

——昨年、オバマ米大統領(当時)が広島を訪れました。皆さんはどのように受け止められましたか?

渡辺:私の母親が広島駅で被ばくしまして、私は「被ばく2世の会」に入っています。その縁もあって被ばく者の方にお会いすると、皆さんが「これ以上の地獄はなかった」とおっしゃいます。その惨状を私たちは後世に伝えていく義務があるのではないのでしょうか。今回のオバマ氏の来訪は世界中に発信されたので、とても意義があったと思います。

吉田:オバマ氏が被ばく者の代表と抱き合った時は、胸が熱くなりました。

本井:先日、平和記念公園に行った時、外国人観光客がとても増えていました。オバマ氏の来訪がきっかけでしょうね。

渡辺:引き続き、私たちは戦争、そして原爆の惨状を後世にしっかりと伝えていきましょう。

——本日はありがとうございました。広島支部発展への期待、そして平和への思いが伝わりました。今後のご活躍に期待します。

(収録:平成29年4月23日)
校友会本部出席者(聞き手):
宇野幸三副会長、竹内行弘常任理事

三重県支部



2017年早春の鳥羽にて三重校友会山口支部長ご夫妻様拝顔の機会を頂きました。その際、サミットに関するエピソードや思い出をお伝えする機会として「校友」へのご提案を頂きここに報告を兼ね投稿させていただきます。

2015年春、1年後開催のサミット候補地に伊勢志摩が浮上しました。以前より広島、横浜、軽井沢など日本を代表する人気の町が候補に挙がってましたので、実際に手を挙げた当地での開催は誰もが予期せぬことでした。お伊勢さんが神風を呼んでくれたのでしょうか！そこからは、テロへの不安と期待を胸に地域上げ準備が始まりました。

伊勢志摩の中で、鳥羽が世界に伝える事

2016年 伊勢志摩サミット開催と地域の取り組み

は何か！自然、歴史、文化、産業、温泉、海鮮など伝えたい事ばかりです。古代より3000年受け継がれる海女文化と、旅館の和食とおもてなし文化が決まりました。鳥羽市には現役の海女が500名おり全国1位です。海女は素潜りで機械を使わず天然の貝、海藻を採りそれを生業としています。世界的にも素潜りにて自然相手の仕事は海女だけです。鳥羽の海が世界一豊かな海であることを誇りに思うと共に未来に繋げ、海女文化を守っていくことを誓いました。

また、当地には180のホテル旅館があり宿の数だけ料理長や料理人が居ります。恵まれた食材と高い技術で全国からの食通を魅了しています。

G7参加国はじめ先進国のジャーナリストを通じその魅力を世界に配信いただく機会としてメディア晩餐会を開催しおもてなし文化を紹介していただきました。

また、数カ国が一堂に会しての晩餐会では

三重県支部 吉川 勝也(昭和49年卒)

言語でのリスクを心配していましたが美味しい料理を前にして言葉はいりませんでした。最後に伊勢神宮表敬に際し各首脳からの記帳をご紹介します。

【アメリカ】バラク・オバマ大統領 世界中の人々が平和に共生できるように。
【フランス】フランソワ・オランド大統領 平和という価値観を。
【ドイツ】アンゲラ・メルケル首相 自然の生存基盤の保全に貢献。
【イギリス】デービッド・キャロメン首相 平和と静謐。
【イタリア】マッテオ・レンツイ首相 経済成長と社会正義。
【カナダ】ジャスティン・トルドー 繁栄と平和の未来を創る。
【日本】安部晋三内閣総理大臣 平和と繁栄。

【支部連絡先】 〒518-0823 三重県伊賀市四十九町1704 西岡幸彦様方 TEL.0595-21-3556

関東支部

昨年、我が支部の新しいメンバーになった京口紘人さん(平成28年卒)。いま関東支部は彼が叶えようとする夢の応援をしています。京口さんは商大ボクシング部の出身でアマ戦歴66戦52勝を上げ、国体チャンピオンになり、5年連続で国体にも出場、大学3年時国際大会にも出場。華やかな成績を残し、プロボクシングの道を進むことになり、東京・五反田にあるワタナベボクシングジムへと進まれ、東京での生活が始まりました。プロになってからはデビューから7戦7勝、そのうち6戦がKOという素晴らしい戦績で「新KO男」というニックネームで呼ばれ日本ボクシング界期待の選手です。

私ども大阪商業大学校友会関東支部

世界チャンピオン誕生へのチャレンジ!

関東支部 支部長 畑中 健一(昭和45年卒)

は平成25年には創設50周年を迎え今年で52年目を迎えます。活動を盛んにしようとして校友の皆さんも活発に活動に参加いただいております。

その活動はさまざまで、学び、情報、娯楽(趣味)など普段の仕事の場では得ることの出来ないものを発信し、同じ大学で過ごした友として支えあってゆく場を作りだしてゆくことを目的としています。毎月第二木曜日に開催される「飲みながら勉強会(二木会)」,母校のスポーツ観戦などのレクレーションや親睦旅行等。全国の経営者を対象とした「大商大 御厨倶楽部」、弁護士、会計士、税理士等の方々で交流する「土業の会」などの活動を通じて校友のつながりを交流を深めています。さらには年2回の機関紙「みくりや号」を発行し活動の状況等を発信しております。今後このよ



うな関東支部の活動を知る・聞く・体験していただくことにより商大校友のパワーを強めてゆき大阪商業大学の発展につながればと思います。現在キャンパスで学ばれている在校生の皆様にも関東で就職や転職の際にはぜひご連絡いただきわたしたちの活動にぜひご参加いただければと思います。

今後の大阪商業大学の発展と全国でご活躍されている校友の皆様のご活躍をお祈りいたします。

【支部連絡先】 〒131-0031 東京都墨田区墨田1-4-3-203 武井様方 大阪商業大学校友会 関東支部 TEL.050-3698-6768

北摂支部

我が校友会支部の名称である「北摂」は大坂からの方位に基づいて、現在の大阪府北部、兵庫県南東部に当たります。一方、単に「摂津国の北部」に当たる地域を指す場合もあり、この場合の「北摂」は川辺郡北部を含むことになります。

わが北摂!!

大阪府の北摂地域としては、大阪府の北西部に属する豊中市、池田市、箕面市、能勢町、豊能町が含まれます。又、兵庫県北摂地域としては、阪神北地域、すなわち川西市、猪名川町、宝塚市、伊丹市等が含まれます。「校友会北摂支部」は正にこの地域で発足し活動を進めております。

北摂名産に「三白三黒」と言う言葉があります。私の住んでいる地方では昔から「三白」は、「米・寒天・高野豆腐」そして「三黒」は「栗・黒牛・池田炭」がある。最近では地球温暖化、生活様式の多様化等により生産品も若干変化してきているが、米・栗については現在も特産品として多く生産されております。特に「栗」については、今から二百数十年前に能勢で初めて栽

北摂支部 副支部長 谷林 喜久治(昭和40年卒)

培され、立派な果実をつけたことから近畿地域に広がったと伝えられております。寛政年間に当地で大飢饉が起こった時、この栗を出荷したところ多くの銀札を寄せる事ができたところから「銀寄栗」と名付けられたと言われております。昨年の母校「御厨祭」にも北摂支部として銀寄栗を原料とした商品を出展させて頂きました。

我々はこの由緒ある「北摂」の名に恥じないようこれからの会の運営に努めてまいります。



【支部連絡先】 〒666-8501 川西市市役所議事事務局内 久保義孝様方 TEL.072-740-1111 FAX.072-740-1318



富山県支部

横田安弘支部長(以下横田):支部会員で富山の産業界の若手トップリーダー訪問企画、第4弾として中越鉄工(株)西村 仁社長さんの会社を訪問させていただきました。早速ですが卒業年度と学生時代の思い出などを聞かせてください。

西村 仁会員(以下西村):こんにちは。私は昭和52年度卒業生になります。学生時代、勉学はそこそこに、よく友達とマージャンなどをしてました。野球の高藤選手やバスケの岡山選手などが活躍していた時代で、応援に行ったのも楽しい思い出です。

横田:それでは西村さんの会社の業務内容等を教えてください。

西村:わが社は、ゼネコン系の建築部、鉄骨工場の鉄骨部、橋梁(きょうりょう)工場の土木部3部門からなっています。好不況の振れ幅が大きい業界で集約化も検討した時期もありましたが、座右の銘の「継続は力なり」を支えに3部門を継続しています。

横田富山県支部長が行く! 第4弾 中越鉄工(株)編 ~「継続は力なり!」日本の屋台骨を作り続ける~

富山県支部 支部長 横田 安弘(昭和40年卒)、対談者/富山県支部 会員 西村 仁(昭和52年卒)

横田:もう少し具体的な取り組みを教えてください。

西村:大型機械や小型溶接ロボットの導入など進め、さらには溶接技術の伝承など新人育成システムも確立し、同業他社との差別化を図り、元来地域密着型が、今は関東方面を中心にエリアを広げています。(詳しくは、弊社HPをご覧ください)

横田:就職難と言われている昨今、在校生に向けてのメッセージを頂けますか?

西村:実は、私は昨年、咽喉(のど)に大病を患い、約1年にわたる入院、闘病生活を余儀なくされました。手術後数ヶ月は話すことができず、それまでは大して意識をしたこともなかった「毎日が普通に過ごせること」「言葉が話せること」の有り難さを知り、コミュニケーションの大切さを感じました。

そんな経験から、学生諸君には、アルバイトなどいろいろな経験をしてほしいと思います。いわゆるエリート大学を出ただけが優秀とは限りません。社会は、「応用がきく人」「物がきちんと使える人」「夢を語る人」を求めています。

わが社は、鉄骨を通じて道路や橋やビルなど社会インフラを作る一助を担(にな)っており、文字通り「日本の屋台骨」を作る仕事とも言えます。その仕事は形となり半永久的に残るので、子供や孫に誇れる仕事です。皆さんも誇りの持てる仕事を探してください。社会人になったら自分の仕事に誇りを持ち胸を張って仕事をしてほしいと願っています。

横田:今後は、健康に十分留意され益々のご発展を心よりご祈念いたします。今日は貴重なお話をありがとうございました。



【支部連絡先】 〒939-2649 富山県富山市婦中町余川16 (株)藤井産業内 藤井泰三様方 TEL.076-469-3007 FAX.076-469-3536

校友会 支部便り

さらなる交流の場が広がることを願って、全国各地で活動を続けている各支部からのお便りをご紹介します。

京都府支部

京都にお越しの際は是非!

京都府支部 事務局長 藤原 泰宏(平成5年卒)

私ども京都府支部におきましては設立以来無事に10年が経過いたしました。

こうして設立10周年を迎えられましたのは、ひとえに皆様のお蔭と深く感謝しております。ありがとうございます。

さて今回は当支部の役員会などでよく利用させていただいております京都・祇園の【炭火くわ焼・京料理 北斎】を紹介いたします。このお店の三代目店主岡本健志さんは平成7年の卒業生です。「炭火くわ焼(御狷鍋)」は、鎌倉時代までさかのぼり、ヒビが入り使えなくなった鍋の代わりに、鍬を使用して狷で獲った野鳥などを焼いて食べたのがはじまりといわれています。

鍬の上で焼くのは地元京都の鴨や牛、

魚そして京野菜です。季節ごとに一番おいしい旬の野菜を取り入れるなど、こだわり抜いた素材で作るくわ焼きとなっております。また先輩方の紹介で入手可能となった希少な京の地酒や魚介類も大好評です!

観光や出張で京都にお見えになった際はぜひ、滞在数時間で数百年の歴史を体感出来る北斎にお立ち寄りください。

ちなみに2014年の店舗リニューアルも先輩が工事されました!

【炭火くわ焼・京料理 北斎(ほくさい)】

電話 075-561-7121

所在地 〒605-0086京都市東山区大和大路三条下る三丁目并財天町11

※お電話の際、「大阪商業大学出身」とお伝えください!



【支部連絡先】 〒612-8016 京都府京都市伏見区桃山町養齊21-20 小川敬雄様方 TEL.075-612-1580 FAX.075-612-1580

岡山県支部

阪神淡路大震災から始まった

岡山県支部 勝楽 美幸(昭和46年卒)

岡山支部より出稿の依頼を受け零細企業ではありますが、その事業の大義名分を述べさせていただきます。

昭和46年の卒業後、神戸に居を構えておりましたが、岡山の病院から要請を受け家族で移住しました。平成7年1月17日阪神淡路大震災が発生しました。故郷神戸があんな惨禍に見舞われ、親族、友人、知人がどうなったか心配でたまたま、交通網寸断の中、帰郷を強行しました。トンネルを抜け三ノ宮の街に入ったら、夜の闇に包まれた市街の信号は消え、辺りはガス臭く、あちらこちらで火の手が上がって人々の悲痛な叫び声は響いているものの消防車の音は一切聞こえませんでした。翌日のメディアの報道で、一層の惨状を実感しました。

出火さえ防げたら被害規模もこんなに大きくなり済んだはずなのに。そんな思いの中病院業務で消防関連知識と経験を積んでまいりました。定年を機にそれまで不動産賃貸業だけの株式会社メディアプランを本格稼働させ、投てき型消火用具「消える魔球」と天ぷら油専用消火剤の「火の用心棒」を開発、製造販売を展開しています。

硬式ボールとほぼ同じ大きさで、高齢者、女性、子供でも投げやすく火元に命中させ易い。消火能力は水の約10倍で初期の火ならほぼ消火できます。最近ではメジャーTVのほとんどに取り上げられ、大手船会社も船内配備し、自治体での採用も増えてまいりました。

火災は初期消火が全てです。自分を守り災害を常に意識する備えの一つとして

活用していただくとともに、尊い人命と財産を守るため、更に進化したものを世に送り出したいと思っています。



消える魔球ma-Qシリーズ、火の用心棒MPシリーズ

株式会社 メディプラン
岡山県岡山市中区西川原68-1
Tel:086-270-0707
URL:http://www.medi-plan.jp

【支部連絡先】 〒703-8267 岡山市中区山崎301-58 永田嘉男様方 TEL.086-276-9054

石川県支部

大阪商業大学校友会石川県支部10周年記念総会開催

石川県支部 支部長 池田 典明(昭和48年卒)

平成28年11月19日(土)ホテル金沢において校友会石川県支部総会並びに設立10周年記念式典・講演会・懇親会が

開催されました。総会において、石川県支部を立ち上げ設立までこぎつけた広澤郁夫支部長に代わり池田典明新校友会石川県支部長を承認いたしました。総会において今日までご尽力された広澤郁夫氏に皆で

加賀と観光客の流入が昨年を上まわり、これも石川県が持っているポテンシャルではないでしょうか。

石川県支部設立10周年において本校より南方建明副学長始め吉田充学生生活課サブマネジャー、門野敦総学生生活課リーダー、校友会より高岸映治会長、宇野幸三副会長、関東支部より岩野邦久関東支部常任理事、武井秀樹事務局次長、安田光孝京都府支部長、亀田彰吾滋賀県支部長、永田嘉男岡山県支部長、中村泰三愛媛県支部事務局次長と多数の方々から10周年に花を添えていただきました。これからも石川県支部は会員増強に努めるとともに各支部の皆様と力を合わせて校友会の発展に努力していく所存ですので今後ともよろしく願いいたします。

感謝の意を表しました。

ところで金沢に新幹線が来て早2年近くになります。首都圏から2時間半で金沢に来れるようになり今でも首都圏のみならず全国から金沢・能登・



平成28年11月19日 ホテル 金沢

【支部連絡先】 〒920-1165 金沢市若松町ツ116 中村直彦様方 TEL.076-264-8903 携帯.090-6818-7220

愛知支部

大阪商業大学在校生のみなさまへ

愛知支部 支部長 石原 孝行(昭和48年卒)

私たち愛知のメンバーは、岐阜のメンバーと一緒に2ヶ月に一度ぐらい楽しく活動しています。その一部を紹介します。

- 1月 新年会
 - 4月 三重支部との合同ゴルフコンペ
 - 6月 支部総会
 - 10月 三重支部との合同ゴルフコンペ
 - 11月 石川県支部総会へ出席
 - 12月 忘年会
- 在校生のみなさんのなかで、愛知と岐阜出身の方は、卒業後は私たちの支部へ御参加いただけることをお待ちしております。



【支部連絡先】 〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55 至学館大学・同短期大学部 気付 教務課 杜下憲央様 TEL.0562-46-1218 FAX.0562-44-1313

兵庫御厨会

女子教育力向上日本一をめざして

兵庫御厨会 副会長 私立日ノ本学園高等学校 校長 中川 守(昭和52年卒)



平成27年に兵庫県立福岡高校校長を最後に38年間の教育職を退職、新たなご縁をいただいたのは、創立125年を数えるキリスト系女子校である。私立日ノ本学園高等学校です。本校サッカー部は高校総体4連覇を含む7度の全国制覇をなし遂げています。バレー部や新体操部も全国大会に駒を進むなど、他のクラブも県上位の成績を修め、活気に



満ちた学校です。今年度からは、遅まきながら、「ICT」教育に本腰を入れ、在校生全員が教育ソフトを組み入れたタブレットを活用した授業を展開しています。

さて、私は商大では商学科で学び、会計学研究会に属していました。教職課程は1回生から履修し、商業科・社会科の教員免許を取得させていただきました。教員の世界は教えることが中心になりますが、学級経営や学校経営など管理面の要素もとても必要です。私は商学をはじめ経営・経済の分野を幅広く教わった、『商大からの財産』をいただいておりますので、広い視野と視点を持って教育に携わることが出来、最終的に校長としても学校経営に結びつけることが出来たと感じております。実学を学ばせてもらえたことは本当に有り難く、感謝する次第です。勉強会や交流

会などで「恩返し」をさせていただくつもりです。

商大で学ぶ皆さん、商大で学んだ皆さんの益々のご活躍を祈念しております。



【支部連絡先】 〒659-0042 兵庫県芦屋市緑町1-1-502号「兵庫御厨会」事務局 宿南敏行 TEL・FAX.0797-55-1861 携帯.090-2709-7334

福井県支部

38年間を振り返る

福井県支部 岸本 幸久(昭和54年卒)

2016年8月に満60歳となり、4月からはお世話になった職場に再任用されることになった。振り返れば大学卒業からの38年間はあっという間であった。

大商大卒業後は福井に戻り、一般企業で6年間営業に従事、その後縁あって私立福井女子高等学校(現在啓新高等学校)の商業科教員として32年勤めることとなった。高等学校在学中に教員を志し大商大に進学したものの、すぐに夢が叶ったわけではなかった。実現までの6年間は商業科教員として生徒に実社会を語る時にとっても役に立ち、「回り道も決して無駄ではない」と伝え続けた教員生活だったように思う。

本県には長らく「大商大福井県支部」が

なかった。福井県高教研商業部会等でお世話になった福井商業高校の清水先生、川崎先生、北陸高校の小玉先生から「是非とも大商大福井県支部を立ち上げよう」と声があがり、手探りで始めた福井支部も今年6月17日には第6回の総会が行



われる運びとなっている。これも教員という夢が叶ったからこその人脈と感謝している。

福井県出身、福井県でご活躍されている大商大卒業生の皆さん!これからも益々親睦を深め楽しく交流していきましょう。

【支部連絡先】 〒918-8002 福井県福井市左内町9-22 清水久通様方 TEL.090-3769-1122

滋賀県支部

京都府支部とともに

滋賀県支部 支部長 亀田 彰喜(昭和46年卒)

第5回滋賀県支部総会を平成29年2月18日(土)にウエスティン都ホテル京都で開催いたしました。校友会の運営については、いろいろ模索しながらやってきましたが、今回は京都府支部と滋賀県支部は総会を別々に開き、懇親会を合同で行いました。それは、お隣に誰がいるのかわからな



いというのではなく、お隣同士でもっと交流を深めていきたいという意図です。更に、合同で行うことによって費用の節約を図るためでもあります。また、今までは懇親会では講演を中心に実施してきましたが、今般はガラッと趣を変えて音楽を楽しんでいただくことにいたしました。今回初めて、大阪商業大学の吹奏楽部の学生さんにも参加していただきました。現役の学



生さんに参加していただくことによって、校友会の活動をより知っていただくとともに、さらに卒業生である先輩と現役の学生である後輩との交流をより深めていきたいからです。

更に、今回は滋賀県支部設立5周年になりましたので、滋賀県からは西村有香里ジャズトリオの女性3人(テナーサクソウ西村有香里・ピアノ大野綾子・ベース平川雅子)のミュージシャンによるJAZZの演奏をお送りいたしました。曲はI Will Wait For You(シェルブールの雨傘)・琵琶湖周航の歌など数曲を演奏していただきました。今回の懇親会では、前半は大阪商業大学の吹奏楽部の演奏を、後半はプロのミュージシャン女性3人によるJAZZの演奏を楽しんでいただきました。

【支部連絡先】 〒522-0026 滋賀県彦根市大堀町577 堤健郎様方 TEL.0749-22-5411

愛媛県支部

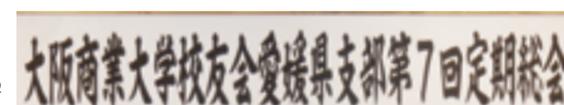
河野広栄丸の船出を飾る 支部対抗親善ソフトボール大会準優勝

愛媛県支部 広報部長 吉弘 輝男(昭和55年卒)

平成28年6月19日(日)第7回支部定期総会が道後「ホテル古湧園」で開催されました。河野広栄氏(昭和47年卒)が愛媛県支部長に満場一致可決承認され、山下雄輔氏(昭和42年卒)から引き継がれました。山下雄輔氏は平成22年支部設立から6年間愛媛県支部のためにご尽力していただきました。今後も支部名誉顧問としてご指導ご鞭撻ほどよろしく申し上げます。

昨年度の主な支部事業は大洲市でポウリング大会並びに河原での「芋炊き会」。また高知県支部との会員親睦会では様々な軽料理を腹いっぱい食べて飲んで親睦を深めて帰りました。11月3日(祝)文化の日には毎年恒例の第49回各大学校友会愛媛県支部対抗親善ソフトボール

大会に出場しました。初戦の京都産業大学、準々決勝の専修大学にはいずれも20点差以上の大差で勝利。準決勝の関西大学戦も危なげなく撃破!!そして迎えた決勝戦は休憩時間がないままで臨んだ同志社大学戦はスタミナ切れで準優勝となりました。第48回大会は3位、昨年度は河野広栄丸の船出を飾る準優勝と嬉しい報告ができました。今年こそチーム一丸となって「優勝するぞー!!」と手ぐすねを引いて待ってます。9日後の12日(土)に第7回愛媛県支部親睦ゴルフ大会が開催されました。今回は



大阪より剣道部OBが6名参加していただきました。校友の皆様、愛媛で私たちとゴルフをしましょう。プレー日は11月18日(土)愛媛ゴルフ倶楽部(内子町)午前9時スタートです。詳しくは下記へご連絡ください。

【支部連絡先】 〒793-0030 愛媛県西条市大町1215-1 工藤憲治様方 TEL.0897-56-1572

沖縄県支部

沖縄移住42年

沖縄は、鹿児島から南にある種子島・屋久島、その沖にある沖永良部(奄美)、またその沖の魚が沢山いるところ(古語では魚は、なとと呼ばれる。わは場所)即ち沖縄が



は国土の1%弱、人口は1%強となっています。復帰後は2つの大きなビルを見ながら歩けた那覇市内も、その後のインフラ整備の波及効果でビルが乱立し、過去の大型ビルで街を歩くことはできません。さ

あり、その先にあることで宮古・八重山諸島を先島と呼んでいます。(沖縄の語源は多々ある)文献によれば、明治維新のころには20万人、第二次戦争前は56万人、アメリカ統治下には96万人、そして復帰した現在は141万人が暮らしています。県土

沖縄みくりや会 天野 栄(昭和46年卒)

しずめミニ東京といったところでしょうか。港や道路の整備から車社会が進み、10年前には走れる道路の8メートルに1台並ぶとの話もありました。モノレールの出来、九州沖縄サミットでは光ファイバー網が施設され、今のコールセンターの拠点整備となりました。今は、20年完成予定の那覇空港で海外からの観光客呼び込みの期待が大きくなっています。昨年の全国の海外旅行者は二千万人ですが、そのうち沖縄は二百万人を占めています。沖縄の言葉は三母音がベースの為難しそうですが、童(わらび)・食む(はむ)・黄金(こがね)などの古語が身近に残っています。徳島生まれ、沖縄移住42年余が見た沖縄を紹介しました。来県の折には時間の経過も見ると違って見えるでしょう。

【支部連絡先】 〒901-2132 沖縄県浦添市伊祖3-3-1 前島明男様方 TEL.098-877-1886 FAX.098-877-1886

高知県支部

10周年を迎えて

高知県支部は本年、設立より10周年の節目の年に当たります。

今年度の支部総会は6月3日に開催予定で、谷岡一郎学長にご来高いただき記念講演をお願いしております。設立時以来の二回目の講演であります。演題は「カジノを含むIR法案について」であります。旬の話題となっております。現在色々の準備を進めております。

設立に奔走した先輩の苦勞を思い、これからの10年に向け発展できるよう気を引き締めているところであります。

支部の課題として、新規参加者の増加を促す事を掲げております。一環として、今年の新年会において初めての試みとして市内を中心に二回目の案内文を発送

し、その上で返事のなかった会員約30名に電話を入れ、本人又は家族と話すことができ現状を少しは把握する事ができました。仕事の都合や家の事情や色々の事がわかりました。結果はゼロでしたが今後につながればと思いました。

若年層、女性会員が年に一度でも親睦と絆を深めれば校友会としては最高です。

親睦ゴルフは、11月に男子プロのビッグトーナメント「カシオワールドオープン」が終了した二日後に同じコースの黒潮カントリーで実施しました。グリーンの速さ難しさを実感したところです。

高知県は3月より「志国

高知県支部 支部長 岡崎 守(昭和46年卒)

高知幕末維新博」を二年間にわたり開催しております。今年は大政奉還から150年にあたり、坂本龍馬をはじめ維新にかけて活躍した偉人たちの偉び、全体を盛り上げようとしております。是非高知にお立ち寄りください。



【支部連絡先】 〒781-8104 高知県高知市高須1-18-3 岩井貞雄様方 TEL.088-882-1000 FAX.088-882-1117

時代とともに変化を遂げてきた大商大。その姿を写真で紹介いたします。

「学生食堂」



昭和50年代

5号館1階にあり、A・Bランチやカレーライスが美味しかった。多くの学生の胃袋を満たしていました。



昭和60年代

5号館1階から6号館地下へ移転。お腹を空かせながら、地下へ続く階段を降りたのはいい思い出。



平成28年

4号館1階にカフェレストラン「S-terrace」として移転。地下から地上に移ったことで、太陽の陽射しが照らすという意味から「S-terrace」になったという。唐揚げが美味しく、昼食の定番メニューになっていました。

最近の就職・雇用状況につきましては、28年度の大卒求人倍率1.74倍から29年度は1.78倍と売り手市場となっています。このような状況は、建設業界を中心として2020年の東京オリンピック・パラリンピックまで続くと思われます。また、世代交代が進む中での労働者人口の減少、グローバル化や様々な国策事業が展開されることから更に売り手市場が続くと思われます。

企業の広報活動は卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降、選考活動については、卒業・修了年度の6月1日以降というスケジュールがようやく浸透してきましたが、企業側の短期採用活動に付き合う格好となり、学生側も短期就活決戦を強いられ十分な準備ができない状況で進路を判断しなくてはならないようになってきています。このような状況からも両者にとってまだまだ課題の残るスケジュールと言わざるを得ません。よって、次年度以降につきましても様々な混乱が生じる恐れがあり、業界・規模・地域別で企業の広報採用選考時期に注視し、本学就職支援プログラムのスケジュールについても臨機応変に対応していかなければならないと考えています。

こうした環境の中でも建学の理念であります「世に役立つ人物の養成」を具現化した4本の柱の一つ「楽しい生き方」の実現に向けて、仕事を中心とした人生そのものが生きがいになるような就業場所への夢前案内人になれるよう一人ひとりの学生に対し、親身になって対応していきます。また、本学の特色でもある「就職に強い大学」を維持・向上するためには、より一層強固な就職支援体制の確立を目指す必要があるため、キャリアサポート室(以下当室)では最初に「自己理解」に多くの時間をかけます。「自分って何者?」「なにがしたいのか、やれるのか」を徹底的に考え、その次に「業界・企業・職種の研究」に励み選択肢の幅を広げ、自身の強みが実社会で活かせる場所はどこなのか?に気づくことを重点に指導を行っています。

求人獲得に向けての施策は、合同企業セミナーを中心に企業と学生の出会いを様々なコンセプトで学内において開催しています。Uターン就職支援では、愛媛・香川・高知・岡山・和歌山・鳥取県と就職支援協定を締結し、支援体制の更なる強化をしています。現在は広島・福井県と締結に向けて進めています。

今の学生動向については売り手市場のため有名一流企業へのエントリー

卒業生数(前年)	就職内定率(前年)	進路内定率(前年)
813名(813名)	95.1%(95.1%)	95.4%(95.3%)

平成28年度卒業生の就職状況

リー、いわゆる「ブランド志向」になりがちです。自身の強みを活かして自分のやれること、やりたいことができる企業を選択しない、いわゆる就社活動は早期離職につながる可能性が非常に高いと言われています。要因の一つに保護者の過度な関与が考えられ、四年制大学を卒業するのだから一流企業に入社してほしい親の強い思いが影響しています。もともと日本の産業構造上製造業を中心とした「モノづくり日本」、99%が中堅中小企業のため、学生はもちろん保護者の方に対しても当室では「中堅中小企業の魅力」を伝え、理解してもらえるように様々なプログラムを展開しています。

一方、企業の求める人材は、社会人スキルよりも「人間性」「その企業への熱い思い」の二つが群を抜いています。このことから採用試験の評価にも若干変化が見られ、インターンシップの活用、グループディスカッションや数度にわたる個人面接など学生の中身をじっくり評価(人物重視)するようになりました。今では当たり前になりましたが、最終の役員面接での不合格者が極めて増えたことです。顔合わせと言われていた面接から、この会社を築いてきた役員の方々が、この若人に会社を託しても大丈夫かどうかを図る目的と変わりました。

当室では、このような学内外での様々な就職支援事業を展開していきます。そのためには校友会との更なる連携が必ずです。早期離職者を抑制し、一人ひとりの学生の「楽しい生き方」が実現するよう全身全霊で指導していきます。今後ともご支援賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

出身県別2018年3月 卒業予定者数

北海道	0	東京都	1	滋賀県	28	香川県	18
青森県	0	神奈川県	1	京都府	42	愛媛県	19
岩手県	0	新潟県	1	大阪府	569	高知県	13
宮城県	0	富山県	2	兵庫県	132	福岡県	6
秋田県	0	石川県	4	奈良県	108	佐賀県	4
山形県	0	福井県	11	和歌山県	62	長崎県	3
福島県	0	山梨県	0	鳥取県	13	熊本県	2
茨城県	0	長野県	2	島根県	11	大分県	1
栃木県	0	岐阜県	4	岡山県	29	宮崎県	2
群馬県	0	静岡県	1	広島県	9	鹿児島県	0
埼玉県	0	愛知県	3	山口県	3	沖縄県	1
千葉県	3	三重県	16	徳島県	9	外国	8

都道府県別在籍者一覧

2~4年生(合計…(男子)2,804 (女子)466 総数/3,270名)

男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数			
北海道	1	1	石川	14	14	岡山	61	9	70		
青森			福井	23	7	30	広島	33	1	34	
岩手			山梨			山口	8		8		
宮城	1	1	長野	1	2	3	徳島	17	2	19	
秋田			岐阜	7	3	10	香川	40	11	51	
山形			静岡	4	1	5	愛媛	60	7	67	
福島			愛知	10	10	高知	42	5	47		
茨城	2	1	3	三重	39	8	47	福岡	9	2	11
栃木	1	1	滋賀	62	7	69	佐賀	4		4	
群馬			京都	99	15	114	長崎	6		6	
埼玉	1	1	大阪	1,460	230	1,690	熊本	2		2	
千葉	5	5	兵庫	272	66	338	大分	3	3	6	
東京	2	3	5	奈良	273	36	309	宮崎	3		3
神奈川	4	4	和歌山	162	27	189	鹿児島	4	1	5	
新潟	4	4	鳥取	25	7	32	沖縄	4	4	8	
富山	8	8	島根	23	2	25	海外	6	5	11	

1年生(合計…(男子)857 (女子)154 総数/1,011名)

男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数		
北海道	1	1	2	石川	9	9	岡山	15	3	18
青森	1	1	福井	8	8	広島	11	1	12	
岩手	1	1	山梨			山口	4		4	
宮城			長野	2	2	徳島	3	1	4	
秋田			岐阜	3	1	4	香川	13	3	16
山形			静岡	3	2	5	愛媛	21	2	23
福島	1	1	愛知			高知	15	2	17	
茨城			三重	11	3	14	福岡	2		2
栃木			滋賀	16	4	20	佐賀	1		1
群馬	1	1	京都	34	6	40	長崎	3		3
埼玉			大阪	460	65	525	熊本	2		2
千葉			兵庫	75	23	98	大分	1		1
東京	1	1	奈良	57	17	74	宮崎	1	1	2
神奈川	1	1	和歌山	53	11	64	鹿児島	2		2
新潟			鳥取	4	2	6	沖縄	2	1	3
富山	6	6	島根	9	2	11	海外	5	2	7

運動部

2017年度春季 主なクラブ大会成績 (6月1日現在)

<ウエイトリフティング>

- 第63回全日本学生ウエイトリフティング個人選手権大会 56kg級 3位 東野凌さん(公共経営2)
- 第29回全日本女子学生ウエイトリフティング選手権大会 48kg級 9位 板東友香さん(公共経営1)
- 第33回関西学生選抜ウエイトリフティング選手権大会 62kg級 優勝 守安暁紀さん(公共経営4) 62kg級 準優勝 東野凌さん(公共経営2) 69kg級 準優勝 北田翔平さん(経済4) 69kg級 3位 脇田勇平さん(公共経営3) 77kg級 優勝 一瀬 駿さん(経済2) 77kg級 準優勝 土本貴大さん(経営4) 94kg級 優勝 須藤匠海さん(公共経営3) 94kg級 3位 尾崎太悟さん(公共経営3)

<空手道>

- 第51回関西学生空手道個人選手権大会 男子組手+75kg級 3位 古市海人さん(公共経営4)
- 第55回西日本大学空手道選手権大会 男子団体組手 ベスト8

<硬式野球部>

- 関西六大学野球春季リーグ戦 優勝(2季連続15度目(旧リーグを含む))
- 第66回全日本大学野球選手権大会出場権獲得(2季ぶり8回目) 最優秀選手賞 細川大智さん(経済3) 最優秀投手賞 大西広樹さん(公共経営2) ベストナイン(捕手) 太田 光さん(公共経営3) ベストナイン(三塁手) 細川大智さん(経済3) ベストナイン(指名打者) 坂田一平さん(公共経営4) 平古場賞(新人賞) 大西広樹さん(公共経営2)

<柔道部>

- 第67回関西学生柔道優勝大会 男子団体1部 Bトーナメント ベスト8

<ソフトテニス部>

- 関西学生ソフトテニス春季リーグ戦 男子2部 2位

<卓球部>

- 関西学生卓球春季リーグ戦 男子2部 4位

<日本拳法部>

- 第21回西日本学生拳法選手権大会 男子団体2部 優勝 2部 最優秀選手 前田穂輝さん(経営3)

<バスケットボール部>

- 第44回関西学生バスケットボール選手権大会 ベスト16

<バレーボール部>

- 関西大学バレーボール連盟男子春季リーグ戦 1部 優勝(14季ぶり59度目) 最優秀監督賞 酒井淳監督 最優秀選手賞 酒井 潤さん(経営4) セッター賞 中野将太さん(経営4)

<ボクシング部>

- 大阪府民体育大会兼第72回国民体育大会大阪府選考会 成年男子バンタム級 優勝 池側純さん(公共経営2)

<カヌー部>

- 大阪府民体育大会兼第72回国民体育大会大阪府予選 成年の部男子K-2 優勝 秋山裕哉さん(経営2)・宮脇大河さん(経営2)

<剣道部>

- 第65回関西学生剣道選手権大会 2回戦敗退 森嶋充貴さん(経済2) 1回戦敗退 脇田泰明さん(商2)

<硬式庭球部>

- 関西学生春季テニストーナメント予選 男子シングルス 1回戦敗退 宇谷将さん(経済3) 女子シングルス 1回戦敗退 吉村実久さん(公共経営3)

<準硬式野球部>

- 阪神六大学準硬式野球連盟春季リーグ戦 3位

<水上競技部>

- 第5回関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会 男子50m自由形 予選19位 近藤将平さん(科目等履修生) 男子100m自由形 予選42位 近藤将平さん(科目等履修生) 男子100m平泳ぎ 予選72位 岩本凌一さん(経済2)

<ライフル射撃部>

- 第64回春季全関西学生ライフル射撃選手権大会 50m3×40M 10位 辰巳侑輝さん(公共経営4)

<陸上競技部>

- 第94回関西学生陸上競技対校選手権大会(トラック&フィールドの部) 男子2部100m 予選5組5位 仲田雄哉さん(経済4) 男子2部200m 予選3組7位 植田司朗さん(公共経営3) 男子2部400m 予選3組8位 西原 太さん(経済2) 男子2部1500m 予選2組11位 高倉 陸さん(経済2) 男子2部走幅跳 決勝23位 大河晃基さん(経済3)

<囲碁・将棋部>

- 春期個人戦 1回戦敗退 松尾一彦さん(経済3) 1回戦敗退 千野啓人さん(経済1)
- 春期関西学生女流名人戦 3位 中川美紅さん(経営1)

<ストリートダンス部>

- BABEL vol.3 crewBattle ベスト4 山根竜之介さん(公共経営2)他4名



～第66回御厨祭実行委員より 大学祭のご案内～ 開催期間 10月27日(金)～29日(日)

校友のご来場をお待ちしております!!

はじめまして。第66回大学祭実行委員長の眞鍋駿哉です。昨年の大学祭は天候に恵まれた学祭日和の3日間となりました。大学祭実行委員、来場者の方々、教職員の方々のご協力もあり、素晴らしい大学祭となりました。毎年行っているファイナルコンサートのチケットの売り上げも良く来場者の方々が大変楽しんでいただけただけなのではないかと感じています。

さて、今年も学生会本部・文化会本部・体育会本部・放送局の各団体が協力し御厨祭の準備を行います。昨年までの先輩方の姿勢、考え方等を引き継ぎ、実行委員全員で取り組んでいきます。

そして、今年の御厨祭のテーマは「～smile～」です。来場される方はもちろん、本校の教職員、関係者の方々、そして我々実行委員も最後まで笑顔でいれる。そんな3日間を目指せるようにこのテーマを掲げました。御厨祭は毎年3000人以上の方が来られるビッグイベントです。その分準備や作業が多く、当日実行委員は楽しむ時間があまりありません。

我々が笑顔でいてこそ来場者の方々を笑顔に出来ると思います。今年のテーマには、そんな現状のままではいけない、という実行委員側の気持ちも込められています。

スタッフ一人ひとりが自分の思いを込め、自由な発想で他大学にはない大阪商業大学ならではの大学祭を作り上げていきます。今年も3日間全てに趣向を凝らした大学祭となっておりますので是非遊びに来てください。



お問い合わせは<大学祭実行委員会>まで Tel: 06-6781-8367

母校へGO!

「ご利用割引制度」について 校友会からのお知らせ …… U・コミュニティホテル宿泊 30%OFF割引制度

大学行事参加等によりU・コミュニティホテルをご利用される場合「谷岡学園特別優待補助券」お持ちの方に30%の割引制度があります。ご利用の際には校友会本部(06-6782-7243)までお申し出下さい。補助券を送付いたします。 ※ご宿泊利用のみとさせていただきます。

「人はさいころと同じで
人生の中に自分を投げ込む」 サルトル

「さいは投げられた」シーザー



世界最古のゲームはサイコロを振って駒を動かした。世界最古のゲームはサイコロだったのだ。シーザーもモーツァルトも、アインシュタインも、みんなサイコロがダイスキだった。そんなサイコロの1から6どころか、あらゆる面をここに大公開！

振れ！振れ！

サイコロ展

アミューズメント産業研究所 第16回特別展示

平成29年 7月1日(土)～9月3日(日)

午前10時～午後4時30分 入場無料

（展示会場）大阪商業大学アミューズメント産業研究所 学術センター U-BOX3階

後援◎東大阪市、東大阪市教育委員会、東大阪商工会議所

夏期休館日は閉館します。
※ホームページ要確認



「神はサイコロを振らない」アインシュタイン

「賀茂川の水、双六のさい、山法師、これぞわが心になわぬもの」白河法皇

大阪商業大学商業史博物館 平成29年度秋季企画展

展覧会「なにわ風情を満喫しませう—大坂四条派の系譜—」

なにわ商家の床の間を彩った多くの掛軸が、大坂四条派の作品であったことは意外に知られていません。近世近代の大坂画壇を考える上で、これら四条派の作品群は重要な意味合いを持つと言えます。今回、幕末から明治の大坂で活躍したなにわ四条派の雄、西山芳園や完瑛親子の作品を中心に床の間映えのするはんなりとした絵画表現にスポットを当てようと思います。

もとより、床の間を飾る感覚は奇抜を好まないと言ってもよく、今日、もてはやされる若冲や蕭白などの強烈な個性の画家には見られない「はんなり」とした大坂画壇の作家を紹介しつつ、画壇の広がりとその奥深さをご堪能いただけます。

期 間:平成29年10月24日(火)～11月25日(土)
展 示 室:商業史博物館(谷岡記念館)2階 企画展示室

展示作品:大阪新美術館建設準備室、大阪歴史博物館、関西大学図書館、個人(いずれも予定)

本学(佐古慶三教授収集文書、中谷コレクション、地誌等文献資料)

主 催:大阪商業大学商業史博物館、かんさい大学ミュージアム連携実行委員会

協 力:大阪新美術館建設準備室、花外楼、関西大学図書館(いずれも予定)

後 援:大阪府、大阪府教育委員会、大阪商工会議所、東大阪市、東大阪市教育委員会・東大阪商工会議所(いずれも予定)

地域連携:小阪まちゼミの会



西山芳園画(個人蔵)

◇企画展関連講座

連続講座『なにわ風情を満喫しませう—大坂四条派の系譜—』(連続2回)

11月4日「なにわ四条派の系譜」明尾圭造(本学准教授)

11月25日「大坂風景画を読み解く」柴田就平(笠岡竹喬美術館学芸員)

受講料:1,000円

時 間:午後2時～3時30分

場 所:11/4(大阪商業大学ユニバーシティ・commons re-Act 3階 セミナールーム1)
11/25(大阪商業大学4号館4階441教室)

定 員:50名

受講方法:申込はFAX・Email・電話にてお申込みください。
(受講票は発行致しません)

①住所②氏名③連絡先(電話番号またはEmailアドレス)を明記の上、大阪商業大学 学術研究事務室まで 〒577-8505 東大阪市御厨栄町4-1-10 TEL:06(6785)6139 FAX:06(6785)6237 Email:hiken@oucow.daishodai.ac.jp

描かれた大坂を味わいませう(料亭での作品鑑賞会)

描かれた大坂風景を西山芳園、完瑛親子の作品を中心に、大阪人にとってなじみの深い場所を絵画資料をもとに紹介し、あわせて料亭での食事を堪能する。

11月17日「描かれた大坂を味わいませう」

定 員:40名

時 間:午前11時～午後1時30分

場 所:花外楼(北浜料亭)

講 師:明尾圭造(本館主席学芸員)

集合場所:花外楼(地下鉄淀屋橋・堺筋線北浜)

受講料:無料/ただし食事代実費15,000円(飲物別料金)をご負担いただけます。

申込方法:左記連続講座に同じ(当講座は受講票を発送します)

◇公開シンポジウム(文化庁支援事業)

11月18日(土)「浪花風情を再考する—大坂四条派の系譜—」

開会挨拶:片山隆男(本学副学長)

I部=基調講演午後2時～3時 「大坂画壇における四条派」(仮称) 中谷伸生(関西大学教授)

II部=シンポジウム(午後3時15分～4時30分) 進行:明尾圭造(本館主席学芸員)

パネリスト:中谷伸生(関西大学教授)/徳光正子(花外楼女将)

商工会関係者(文化に関心のある経済人)

時 間:午後2時00分～4時00分(延長の場合あり)

場 所:大阪商業大学ユニバーシティ・commons re-Act 3階 セミナールーム1・2

参 加 費:無料(但し、事前申込制)*終了後、展示会場自由見学。

申込方法:申込はFAX・Email・電話にてお申込みください。(受講票は発行致しません) ①住所②氏名③連絡先(電話番号またはEmailアドレス)を明記の上、大阪商業大学 学術研究事務室まで 〒577-8505 東大阪市御厨栄町4-1-10 TEL:06(6785)6139 FAX:06(6785)6237 Email:hiken@oucow.daishodai.ac.jp



西山完瑛画(個人蔵)

梅田サテライトオフィス CURIO-CITY 大阪市北区大深町4-20 校友もサテライトオフィスの 利用可能に!

【所在地】
グランフロント
大阪タワーA
南館16階
(JR大阪駅から直結)

谷岡学園(大阪商業大学)梅田サテライトオフィス キュリオシティ(CURIO-CITY)は、
母校・大阪商業大学含む谷岡学園設置校の学生などが利用できるが、
このほど校友も幅広く利用できることになりました。
在学生との交流、支部会合、教育研究の場として積極的にご利用ください。



予 約

校友の利用希望については校友会事務局へ
ご連絡ください TEL 06-6782-7243

利用可能日と時間帯

谷岡学園公式ホームページでご確認ください
URL <http://www.tanigaku.ac.jp>

サテライトオフィスに関するお問い合わせ

学校法人谷岡学園 法人本部 総務課
TEL 06-6781-0384

谷口副会長、吉田氏に校友顕彰

平成28年12月13日、大阪商業大学校友顕彰式典が行われました。校友顕彰制度は、建学の理念に適う優れた社会的貢献を果たした卒業生に対してその功績を称え表彰するもので、平成6年度より設けられています。

28年度は校友会副会長でもある谷口楯佳氏(昭和34年3月卒業/第7期生)、特別表彰者に吉田房彦氏(昭和34年3月卒業/第7期生)が表彰されました。谷口氏は卒業後 28年間東大阪市職員として奉職された後、4期16年間東大阪市議会議員として市政に携わり、東大阪市議会議長などの要職を務められました。その永年にわたる地方自治行政への功績に対し、平成26年には旭日双光章を受章されました。

また吉田氏は、大学在学中から関西学生卓球連盟の幹事を務められ、卒業後、約60年間に及び関西学生卓球連盟会長、日本学生卓球連盟副会長、日本卓球協会評議員を歴任され、日本卓球界

の役員として尽力されました。その功績が称えられ、平成26年には文部科学省生涯スポーツ功労賞を事務方として初めて受賞されました。



谷口楯佳氏



吉田房彦氏

学生限定『校友会特別メニュー』を提供

この度「校友会学生支援基金」の一環として、学生限定「校友会特別メニュー」を提供しました。これは食育教育の推進、校友会は認知度向上を目的に実施したものです。校友会としては、1食当たり500円のところ、200円で学生に提供し、300円を支援基金として拠出しました。
メニューは、食堂業者から提案された各支部からの名物13品目の内、学生アンケートで選ばれた下記2品目を1月10日から2月1日の間、販売しました。



【関東支部 横須賀風カレー】
期間:平成29年1月10日~1月19日



【愛知支部 味噌カツ】
期間:平成29年1月20日~2月1日

1月10日からの販売に先立ち、学生代表の5者団体、校友会、大学関係者が「校友会特別メニュー」の試食会を1月6日に実施しました。卒業生からの応援メッセージ、在学生から感謝の気持ちが伝えられ、大阪商業大学の良きDNAが卒業生から在学生に届きました。



返還猶予制度のご案内 ~日本学生支援機構奨学金を利用していた卒業生のみなさへ~

母校在学中に日本学生支援機構奨学金を利用していた卒業生のみなさにおかれましては、現在返還中の方、すでに完済された方までまであらうと存じます。

現在、奨学金を返還中のみなさは、返還継続が困難な状況に陥った場合、所定の手続きをすることで返還が猶予できる制度や、1回あたりの返還額を減額できる制度があることをご存知でしょうか?

所定の手続きを経て、返還猶予が認められると、延滞金を課されたり、法的措置を取られたりすることはありません。

もし、現在、奨学金の返還継続が困難な状況下におかれているにも関わらず、返還が滞ったままになっている方がおられましたら、ぜひ、返還猶予の手続きについて日本学生支援機構へご相談くださるようご案内申し上げます。

問合せ先 奨学金返還相談センター 返還ナビダイヤル
TEL.0570-666-301 (8:30~20:00) 一部携帯電話・IP電話等から 03-6743-6100

日本学生支援機構ホームページ <http://www.jasso.go.jp> (※手続きに必要な用紙のダウンロードもできます。)

「50年祭」開催のお知らせ

発起人代表 嶋田 勝(昭和42年卒業)

商大を巣立って半世紀、昭和42年卒業の我々も今年50年を迎えました。既に、50年を迎えられた昭和40及び41年卒業の皆様方と3学年合同の同窓会を開催する運びと成りました。

懐かしい学舎で「やあ、お久しぶり、お元気ですか?」との掛け声の出会いで始まる先輩、後輩及び同輩の元気な姿を見て50年間の各々の人生を語り合える場へ参加してみませんか?

開催日 平成29年10月12日(木曜日) 所要時間:12時~18時 **申し込み先及び方法** 金井 勉(昭和42年卒業)
集合場所・時間 大学正門蒼天ホール 午前11時(受付開始) | メール | kanai3370-yo-sei@ezweb.ne.jp
参加費用 10,000円/人 同伴者同行:15,000円/人(当日徴収) | 携帯電話 | 080-6147-6981 (SMS可能)
| TEL&FAX | 072-753-1247

※駐車場がありませんので公共交通機関を利用して越し下さい

申し込み締切日:平成29年9月10日(日曜日)

平成29年度 校友会本部便り

平成29年度理事会において、今年度の事業計画等が決定いたしました。尚、今後の詳細については随時ホームページにてお知らせいたしますのでご覧ください。

平成29年

- 4月 3日: 大阪商業大学 入学式出席
22日: 平成29年度 第1回常任理事会
- 5月 12日: 兵庫御厨会全大会開催
28日: 広島県支部総会開催
- 6月 3日: 高知県支部総会開催
10日: 平成29年度 第1回理事会開催
17日: 福井県支部総会開催
18日: 愛媛県支部総会開催
24日: 関東支部総会開催
- 8月 校友会会報「校友」第18号発刊
13日~15日: 校友会本部夏季休業
19日: 愛知支部総会開催
- 9月 21日: 大阪商業大学前期学位記授与式出席
- 10月 28日・29日: 大阪商業大学大学祭「第66回御厨祭」
校友会出店(各支部の名産品販売)

- 11月 5日: 岡山県支部総会開催予定
18日: 石川県支部総会開催予定

平成30年

- 2月 学生代表との懇談会
京都府支部総会開催予定
- 3月 25日: 大阪商業大学学位記授与式出席予定

平成29年 4月~平成30年 3月 校友会館の宿泊等の貸出し

※予定日は変更になることもございます



平成29年度理事会



平成29年度御厨祭

理容店の閉店

昭和46年から平成29年までの45年間、小瀬良明美さんが大学内(6号館地下1階)で営業されてきました理容店が閉店致しました。永年にわたり学生・教職員の理髪に努めてこられ、人生相談をされた方もいらしたのではないのでしょうか?

平成29年6月27日(火)永年の労をねぎらい感謝の意を込め、谷岡学長より(当日は、息子の欣さんに)感謝状と記念品が贈られました。

ありがとうございました!



ご挨拶

校友会 会長 高岸 暎治

全国校友の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。

梅雨の大雨や、長野県や岐阜県で地震が震度4~5で発生し、新たな被害が出ないことを念じています。

約6万4千人の卒業生が仕事や健康に留意され、ご健勝で活躍されることを願っております。

母校も平成31年には開学70周年を迎えます。70年間の歴史に敬意を表し、今後の70年に向けて、新たな未来を開いていきたいです。

ハウス食品の工場跡地に、建学の理念である「世に役立つ人物の養成」を実現するために、学生が自発的に学ぶアクティブ・

ラーニングの場として、ラーニングcommonsが設けられました。この場所は今後10年間の母校発展に必要であります。

地域の人々とのコミュニケーションも開かれて、他にはない商業大学としてなお一層なる地位を固めてまいりますので、校友会も一層努力をしていきます。

日本では、急に小学校や大学の新しい開校をめぐる、森友学園や加計学園がマスコミにとり上げられていますが、幼児から大学生迄の色々な問題はこれから多くの注目を集めていくことでしょう。高校、大学の授業料の提言や教育の本質「教育改革」等を取り上げています。

このような時期に、母校の益々の発展を心より信じ、卒業生のあるべき道を一步ずつ進んでまいりましょう。

校友として「世に役立つ人物」の養成と世に出て世の中の役に立つ生き方を、私自身今一度考えていきます。



ご挨拶

大阪商業大学 理事長・学長 谷岡 一郎

校友の皆様におかれましては、お変わりなく活躍のこととお喜び申し上げます。

来年度は公共学部が独立して、合計1,100人定員、3学部体制に移行する予定です(名目上申請中ですが、実は6月末に通っています)。日本の動向を見るにつれ、小回りのきく大阪商業大学の規模、そしてそれを支える教員・職員の質の高さ、そしてむしろのこと、校友会の皆様の物心両面にわたるご支援にはいつも感謝しております。

昨年度の号でも触れましたように、ハウス食品跡地のアカデミック・commons、「re-Act」がオープンしました。まだ完全に使いこなせているレベルではありませんが、今後は校友の皆様とも

相談しつつ、有効な活用を目指していきます。まだ見ておられない方は、是非一度見学してやってください。後輩たちも喜ぶでしょうから。

アメリカにトランプ大統領が誕生し、EU各国でも新しいリーダーたちが続々と出現しています。むろんアジア諸国、中東、その他多くの国や地域でも動きは急ですが、日本人だけは緊張感なく、ノホホンと静観しているように思われてなりません。せめて大阪商業大学の在校生、卒業生の皆さんは、「我々が日本の舵取りをするのだ!」という、能動的な意欲を持ち続けて欲しいものです。

IR法案などもありまして、個人的に少々忙しくなっておりますが、それこそ私が望む「楽しい忙しさ」です。がんばりますので、声援よろしくお祈りします。

皆様のますますのご活躍、発展をお祈りしています。

大商大SNS公式アカウント
「<http://ouc.daishodai.ac.jp/sns/>」
大学情報を日々発信しています!

広報入試課が運営する各種SNS公式アカウントでは、大学の様々な活動やイベント、学生の活躍の様子などを、動画や画像などと共に発信しています。SNSに登録していない場合でも、大学公式WEBサイトから発信内容を見ることも可能です。ぜひ一度ご覧ください。

校友

表紙:ユニバーシティ・commons リアクト

第18号 発行:平成29年8月

編集後記

先日、大学に訪問させて頂き新校舎の中を案内してもらいました。おしゃれなカフェが併設していたり、近代的なミーティングルームや教室がありました。一番驚いたのは、女子のお手洗いがとても綺麗で充実していました。自分自身が学生であったならば、きっと使いこなせないと感じました。在校生にはぜひとも使いこなして頂きたいなと願うばかりです。

ご意見などお便りは下記宛にお送り下さい

大阪商業大学 校友会 〒577-0036 大阪府東大阪市御厨米町1-7-22
電話:06-6782-7243 FAX:06-6782-6411

「校友」編集委員会

- 発行責任者: 高岸 暎治 (校友会会長)
- 編集相談役: 宇野 幸三 (校友会副会長)
- 編集委員長: 神戸 直樹 (校友会副会長)
- 編集委員: 篠山 和義 (校友会専務理事)
- 編集委員: 竹内 行弘 (校友会常任理事)
- 編集委員: 新子 香織 (校友会理事)
- 大学側編集委員: 吉田 充 (学生生活課サブマネジャー)

<http://www.ouc-koyu.org/> E-mail daishodai-koyu@royal.ocn.ne.jp